

平成28年6月2日  
日本ボディファッション協会

## 平成27年度事業報告

### 1. 行事

- |             |              |                  |
|-------------|--------------|------------------|
| (1) 定時総会    | 平成27年 6月 4日  | 於：新横浜プリンスホテル     |
| (2) 懇親会     | 平成27年11月 27日 | 於：高知 城西館         |
| 懇親ゴルフコンペ    | 11月 28日      | 於：土佐カントリークラブ     |
| (3) 新年賀詞交歓会 | 平成28年 1月 14日 | 於：東京 青山ダイヤモンドホール |

### 2. 理事会

(1) 第138回 平成27年5月15日 於：青山ダイヤモンドホール 「エメラルドルームⅡ」

- ① 平成26年度事業報告 並びに 決算報告及び監査報告
- ② 平成27年度事業計画案 並びに 収支予算案
- ③ 下着類製造技能評価試験（日本人向け試験受験料の改定他）
- ④ 価値向上策
- ⑤ 「J∞QUALITY商品認証事業」への対応
- ⑥ 下着類に関する軽減税率の適否
- ⑦ 洗濯絵表示ISO化
- ⑧ 第17回IA認定試験の結果
- ⑨ 会員の社名変更 並びに 退会

(2) 第139回 平成27年 7月 23日 於：ワコール本社 「役員会議室」

- ① 入会審議（退会報告含む）
- ② 国内出張旅費規程の一部改定
- ③ 洗濯絵表示 検索システムの活用
- ④ 委員会・部会体制
- ⑤ 価値向上策の進捗
  - ・ランジェリー展覧会
  - ・協会ホームページでの取組み
  - ・その他

(3) 第140回 平成27年11月27日 於：高知 城西館 「孔雀」

- ① ランジェリー展覧会
- ② 退会報告
- ③ 衣料品サイズISO化
- ④ 技能評価試験
- ⑤ 協会ホームページでの取組み
- ⑥ 第18回 IA認定試験の結果
- ⑦ 事務局通信

(4) 第141回 平成28年1月14日 於：青山ダイヤモンドホール 「アカンサスルーム」

- ① 平成27年度事業報告案 並びに 収支見込み案
- ② 平成28年度事業計画案 並びに 収支予算案
- ③ 役員任期満了及び退任に伴う改選案
- ④ 消費税増税への対応
- ⑤ ランジェリー活性化の中期計画案
- ⑥ マイナンバー制度への対応

### 3. 活動報告

#### (1) 価値向上策

業界の活性化と協会の更なる発展に向けて、下記施策を実施しました。

##### ①NBFマークの認知拡大

- ・会員各社が展開する商品のパンフレット・雑誌広告・ホームページ等へ「“あんしん”と“信頼”のNBFマーク」を継続して掲載いただきました。
- ・「“あんしん”と“信頼”のNBFマーク」を訴求する広告を毎月1回 織研新聞 題字下に掲載しました。
- ・リサイクルハンガーに商標権を明確にすることも含め、NBFマークを表示しました。

##### ②話題づくり

- ・ランジェリー活性化の足がかりとするため、中期計画のスタートとして「ランジェリー展覧会」を開催し、会員各社の現在販売しているランジェリー、近未来に向けて提案するランジェリー、ランジェリーのアート作品等、幅広くランジェリーを紹介しました。
- ・レディス・メンズインナーの傾向・会員各社のおすすめ商品や、季節やイベントに連動した提案商品をホームページで紹介しました。

##### ③ホームページでのバーチャル展示会

- ・協会ホームページで「おすすめギフト」のページを新設し、お客様から直接会員企業に照会して頂けるようにしました。

## (2) 品質関連

本年施行の法規制への対応、NBFラベル付帯商品の品質維持向上と消費者保護のため、下記事項を計画通り実施しました。

### ①有害物質（アゾ染料）の不使用

- ・「有害物質を含有する家庭用品規制法」への追記（本年4月施行）に伴い、会員各社にセミナーへの参加案内、及び「不使用宣言書」の使用を要請しました。
- ・「特定芳香族アミン検査」を全取扱商品に義務付けた取引先企業に対して、「不使用宣言書」方式への変更を申し入れました。（対応継続中）

### ②洗濯絵表示のISO化

- ・「家庭用品品質表示法」の改正（本年12月施行）に伴う、新JIS記号での表示の義務づけに向けて、セミナーへの参加案内とともに、表示例をホームページから検索できる「検索システム」の運用を昨年11月より開始しました。

### ③「NBF品質管理ハンドブック」

- ・有害物質（アゾ染料）の規制追加、及び洗濯表示のISO化に対応するとともに、会員の皆様が理解しやすく、より活用しやすくするため、これまでの「NBF品質管理ハンドブック」を全面的に改訂した「新NBF品質管理ハンドブック」を制作・販売しました。
- ・「新NBF品質管理ハンドブック」を用いて、新JISの概要とアイテム別組合せ記号、有害物質（アゾ染料）の規制などを解説する説明会を昨年11月に東京と大阪で開催しました。

### ④衣料品サイズのISO化

- ・ISO-TC133で検討されている衣料のサイズシステムと表示について、業界団体としての意見を提出しました。
- ・昨年5月の国内審議委員会へ委員を派遣しました。
- ・昨年9月、日本で開催された国際会議に当協会のエキスパートが参画しました。
- ・TC-133での検討事項への対応に向けて、「サイズピッチが変更された場合、JIS離脱も辞さない」というNBFのスタンスを理事会での承認を経て明確にしました。
- ・現行JISを堅持するための具体的プラン検討のため、当協会のエキスパートが作業原案作成のためのフランスで行われた国際会議に参画しました。

### ⑤試買テスト

- ・NBFラベルの安心・安全を担保する最も有効な手段として、製品の試買テストを継続実施しました。

### (3) 技能評価試験制度

公益目的事業の一つとして「外国人向け技能評価試験」の安定化を図るため、下記事項を実施しました。

#### ①「外国人向け技能評価試験」

- ・昨年1月の官報への掲載を受けて「下着類製造職種」での外国人技能実習生の受け入れが可能となり、6月から会員への告知を行いました。
- ・本年3月からの技能評価試験の開始にあたり、試験監督者の研修会の実施や、運営方法・要員等の検討、及び諸準備を進めました。
- ・実習期間3年→5年の延長に伴い、NBFとしてのスタンスについて理事会で承認を得ました。

### (4) その他

#### ①マイナンバーへの対応

- ・昨年6月の総会で「マイナンバー制度（2016年1月よりスタート）」講演会を開催するとともに、随時メールニュース等による会員各社への情報提供を行い、即時対応を促しました。

#### ②知的財産セミナー

- ・昨年10月「ファッションデザインの保護と利用」をテーマに京都・東京にて開催し、83名が聴講しました。

#### ③トレンドセミナー

- ・「パリ・モードシティ2015」トレンドセミナーを昨年8月大阪、9月東京で開催しました。
- ・「パリ国際ランジェリー展2016」トレンドセミナーを本年2月大阪、3月東京で開催しました。

#### ④IA認定試験

- ・第18回IA認定試験を東京・大阪・札幌・福岡で実施し、374名が受験しました。
- ・第19回IA認定試験を東京・大阪・札幌・福岡で実施し、370名が受験しました。

## 4. 会員の入退会（会員増強策を継続中）

<入会> 正会員：(株)タクト野田、(株)トリーカ

<退会> 正会員：北陸エステアール協同組合

賛助会員：旭化成インターテキスタイルズ(株)、(株)SHINDO

平成28年3月末日現在の会員数 正会員 50社 (+1社)

賛助会員 73社 (△2社)

合計 123社 (△1社)

以上